

インターロッキングブロック舗装 Technical Report － 材料編6 － (ジオテキスタイル)

Vol.10

1. ジオテキスタイルの用途

(1)透水性 IL ブロック舗装の上層路盤と敷砂の境界での使用

透水性 IL ブロック舗装の場合、雨水により敷砂が路盤に移動することにより、路面の沈下や不陸が生じることがあります。これを防止するために、上層路盤の上(上層路盤と敷砂の境界)にジオテキスタイル(一般的に透水シートと呼ばれるジオテキスタイルを用いる場合が多い)を使用します。

(2)透水性 IL ブロック舗装のフィルター層としての使用

透水性 IL ブロック舗装の場合、路床中の細粒分が下層路盤(粒状路盤)に混入することや、路床支持力が低下すること、それにより雨水の浸透能力が阻害されることを防止するために、路床上(路床と下層路盤の境界)にジオテキスタイル(一般的に透水シートと呼ばれるジオテキスタイルを用いる場合が多い)を使用します。透水性 IL ブロック舗装のフィルター層には、ジオテキスタイルではなく砂を使用する場合があります。

フィルター層についての詳細は、Technical Report Vol.11 ー材料編7ー フィルター材に示します。

(3)上層路盤材としてクラッシュラン(C-40)や再生クラッシュラン(RC-40)を使用する場合の上層路盤と敷砂の境界での使用

IL ブロック舗装の種類にかかわらず、上層路盤材としてクラッシュラン(C-40)や再生クラッシュラン(RC-40)を使用する場合には、敷砂の路盤への流入を防止するために上層路盤と敷砂の境界にジオテキスタイル(一般的に透水シートと呼ばれるジオテキスタイルを用いる場合が多い)を使用することを標準とします。



写真1 ジオテキスタイル(透水シート)